

ヨーロッパセメントタイル ヘアークラックの予防法

汚れ・ヘアークラック

ヨーロッパセメントタイルは、エクステリアでよく用いられる“磁器タイル”と異なり、“セメント”を主成分に作られています。そのため、吸水率が高く、汚れがつきやすく、乾湿によるヘアークラックが発生します。

予防法

これらの問題を未然に防ぐ為には、多孔質石材用浸透性保護剤・防汚剤の“クレストン”の塗布が効果的です。

■ 多孔質石材用浸透性保護剤・防汚剤 “クレストン”

クレストンを塗布することで、セメントタイル表面に優れた撥水性を持った保護層を形成し、吸水率を著しく低下させることから、汚れの浸透を抑制し、乾湿を防ぐ効果があります。



屋外暴露実験

御影石の下地に、タイルセメントにてクシ引きによる圧着貼り施工をしました。

目地には、外装用目地材を使用し、実際の施工に近い状況下での実験です。

2枚ずつ、それぞれ塗布なし、シーラー塗布、クレストン塗布を行い、暴露実験を行いました。

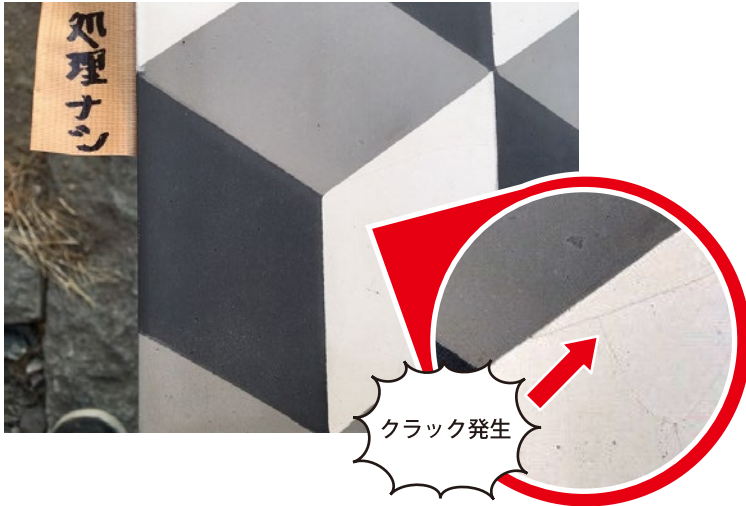
クレストン暴露実験の様子



実験結果（塗布30日後）

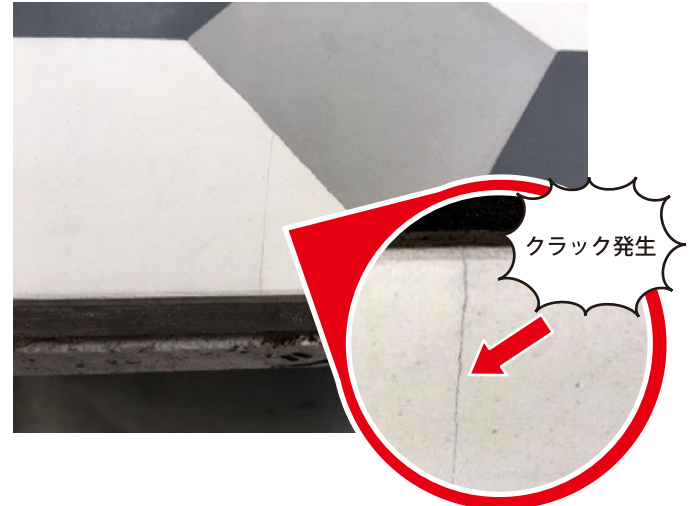
塗布なし

汚れ：やや付いている
クラック：入っている



シーラー塗布

汚れ：付いている
クラック：入っている



クレストン塗布の場合は・・・

クレストン塗布

汚れ：やや付いている
クラック：入っていない



塗布なし

シーラー塗布

クレストン塗布

クラックや
汚れに強く
キレイがつづく!

本場ヨーロッパでの施工状況

現地ヨーロッパでは、経年による汚れやヘアークラックが、セメントタイルの特徴として認識されています。日本で販売するにあたり、万全を期す為に、保護剤の塗布をおすすめいたします。